

令和7年度指定管理者制度導入施設の管理運営業務の年度評価 評価基準表

施設名	野球場、少年野球場、庭球場、球技場、全11施設
所管部(局)課	都市活力部 スポーツ振興課
指定管理者	奥アンソーカ株式会社

	評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価
1	基本姿勢	団体の経営目標等が公共の利益の増進に合致したものであるか 市の施策全般を理解し協力しているか 地方自治法等の関連法令を遵守しているか 施設の設置目的に沿った事業運営を行っているか	- 指定管理者として適正である。 - グリーンスポーツセンターで「プレイキンイベント」を実施し、施設における賑わいづくりに注力した。また、令和8年度からの新たな指定管理業務である空き区分開放の先行実施にも取り組んだ。 - 指定管理業務に関する条例、規則、要綱については常に最新のものを確認できるように更新されたい。	B
2	サービス水準・施設効用の発揮	その施設として重要と思われる業績の評価指標（KPI） 屋外体育施設利用者数 (大をめざすもの) 屋外体育施設苦情件数 (小をめざすもの) 施設の維持管理を安心安全に配慮して行っているか 利用者等にサービスを提供するうえで、事故防止のための安全管理が徹底されているか 使用許可の判断等を公平公正に行っているか 安定して確実に日常業務を遂行しているか	最高評価サービス水準値；299,000人 確保すべきサービス水準値；245,000人 実績値；336,070人 SNSを活用した広報や各小中学校及びこども園に対するチラシ配架等、利用者増加に向けた広報活動に注力し、サービス水準合意書における最高評価サービス水準を達成したことが評価できる。 最高評価サービス水準値；3件以内 確保すべきサービス水準値；6件以内 実績値；0件 指定管理者の責めに帰する苦情件数は0件となったため、サービス水準合意書における最高評価サービス水準を達成したことが評価できる。 - おおむね適正に実施できている。 - ミストシャワーや庇の設置、教室時には受講者がタオルを冷やせるようクーラーボックスを設置する等、キッチンカーや飲食ブースの出店を行い、熱中症への対策を講じた。 - グリーンスポーツセンターのイベントにおいて、市内事業者と連携し、キッチンカーや飲食ブースの出店を行い、来場者の満足度向上に努めた。 - PDCA マネジメントサイクルの活用により、教室内容を変更する等の事業改善に努めた。	B

	評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価
		創意工夫ある独自企画事業を展開しているか		
3	財務健全性	貸借対照表は健全か 損益計算書は健全か 資金保有（期末残高）は健全か （当該事業の）収支状況・収支計画は適切か	・ 負債比率及び固定比率が基準指標を大きく満たしており、法人としての長期的な安全性が高いことが示されている。 ・ 流動比率が基準指標を大きく超過しており、負債に対する支払い能力が高いと判断できる。	B
4	市民満足度への配慮	利用者アンケート・市民の声等の状況は良好か 地域の市民との関係は良好か	・ 不満（やや不満＋大いに不満）の割合が 0.4%とサービス水準合意書における最高評価サービス水準（1%以内）を達成した。また、接遇面において、満足（とても満足＋満足）の割合が 85.9%と高い評価を獲得した。 ・ グリーンスポーツセンターで実施する農園事業で近隣住民と一緒に芋の収穫を行うなど、地域市民との新たな交流を実施した。	B
5	従業者への配慮	労働関係法令を遵守しているか 研修は実施されているか 従業者が働きがいを持ちいきいきと業務に取り組んでいるか 従事者（第三者委託先の従事者含む）が業務を行う際の安全管理が徹底されているか	・ 人権研修や安全管理に係る研修を全職員が受講しており、サービス水準合意書における最高評価サービス水準（参加率 90%以上）を達成した。	B
6	個人情報保護体制	個人情報保護の体制が整備されているか	・ 業務上取り扱う個人情報について適切に管理している。	B
7	危機管理体制	緊急事態発生等への危機管理体制が整備されているか	・ 全職員対象の防災訓練を 1 年に 1 回実施しており、サービス水準合意書における最高評価サービス水準（参加率 90%以上）を達成した。 ・ 実際に発生した事案を契機に、蜂発生時の連絡先を職員全員が見ることができる場所に掲示した。	B
8	その他	公募時の提案が計画的に実施されているか。	・ グリーンスポーツセンターにおいて、トップアスリートによる陸上教室を実施し、子どもから大人まで多くの参加者を集めた。	B

	評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価
		総合評価	・問題のない管理運営状況である。 ・利用者数と苦情件数、職員研修や防災訓練について、最高評価サービス水準を達成されたことが評価できる。 ・不満（やや不満＋大いに不満）の割合が 0.4%とサービス水準合意書における最高評価サービス水準（1%以内）を達成している。また、接遇面において満足（とても満足＋満足）の割合が 85.9%と高い評価を獲得した。 ・令和 3 年度から開始した指定管理期間も最終年度となり、公募時の提案を計画的に実施してきた。令和 8 年度から新たな指定管理期間が開始するが、引き続き取り組まれない。	B

(評価の基準)

- A ; 優れた管理運営状況である
 B ; 問題のない管理運営状況である
 C ; 改善を要する管理運営状況である

令和7年度指定管理者制度導入施設の管理運営業務の年度評価 評価基準表（基本形・内訳表）

施 設 名	野球場、少年野球場、庭球場、球技場、全 11 施設
所 管 部 (局) 課	都市活力部 スポーツ振興課
指 定 管 理 者	奥アンツーカ株式会社

	評価項目	評価ポイント		評価	優れている (A)	問題がない (B)	改善を要する (C)
1	基本姿勢 評価（ B ）	団体の経営目標等が公共の利益の増進に合致したものであるか		B	公共の利益の増進を極めて真摯に追求している	公共の利益の増進に合致している	公共の利益の増進に反している
		市の施策全般を理解し協力しているか		B	積極的に理解協力している	理解協力している	理解協力がみられない
		地方自治法等の関連法令を遵守しているか		B	入念な体制を構築して遵守している	遵守している	遵守しているとはいえない
		施設の設置目的に沿った事業運営を行っているか		B	設置目的を真摯に追求した事業運営を行っている	設置目的に沿った事業運営を行っている	設置目的に反した事業運営を行っている
2	サービス水準・ 施設効用の発揮 評価（ B ）	その施設として重要と思われる業績の評価指標（KPI）	屋外体育施設 利用者数 (大をめざすもの)	A	最高評価サービス水準値；299,000 人 確保すべきサービス水準値；245,000 人 実績値；336,070 人 後述の1で判定		
			屋外体育施設 苦情件数 (小をめざすもの)	A	最高評価サービス水準値；3 件以内 確保すべきサービス水準値；6 件以内 実績値；0 件 後述の2で判定		
		施設の維持管理を安心安全に配慮しているか		B	安心安全を維持向上するしくみが確立している	安心安全への配慮がある	安心安全への配慮がみられない
		利用者等にサービスを提供するうえで、事故防止のための安全管理が徹底されているか		B	安全管理が徹底され、さらにそのしくみが確立している	安全管理が徹底されている	安全管理が不十分である
		使用許可の判断等を公平公正に行っているか		B	公平公正を維持向上するしくみが確立している	公平公正に行っている	公平公正に行っていない

	評価項目	評価ポイント	評価	優れている (A)	問題がない (B)	改善を要する (C)
		安定して確実に日常業務を遂行しているか	B	安定性を維持向上するしくみが確立している	安定して確実に遂行している	安定性・確実性に欠けている
		創意工夫ある独自企画事業を展開しているか	B	創意工夫ある事業を活発・多様に展開している	創意工夫ある事業を行っている	創意工夫ある事業がみられない
3	財務健全性 評価 (B)	貸借対照表は健全か	A	問題がなく、非常に良好	概ね問題がない	債務超過に陥っている
		損益計算書は健全か	B	問題がなく、非常に良好	概ね問題がない	著しい累積欠損がある
		資金保有（期末残高）は健全か	A	問題がなく、非常に良好	概ね問題がない	資金に余裕が全くない
		（当該事業の）収支状況・収支計画は適切か	B	問題がなく、非常に良好	概ね問題がない	説明のつかない部分がある
4	市民満足度への配慮 評価 (B)	利用者アンケート・市民の声等の状況は良好か	B	アンケート結果良好・指定管理者の責による苦情はみられない	アンケート結果普通・苦情の状況等は許容できる範囲にある	アンケート結果悪い・指定管理者の責による苦情が常にある
		地域の市民との関係は良好か	B	良好な関係を維持向上するしくみが確立している	良好である	良好とはいえない
5	従事者への配慮 評価 (B)	労働関係法令を遵守しているか	B	入念な体制を構築して遵守している	遵守している	遵守しているとはいえない
		研修は実施されているか	B	体制を整備して実施されている	実施されている	実施されていない
		従事者が働きがいを持ちいきいきと業務に取り組んでいるか	B	従事者が働きがいを持っていきいきと業務に取り組めるしくみが確立している	従事者が概ね働きがいを持ちいきいきと業務に取り組んでいる	多くの従事者が働きがいや意欲を持って取り組めない状況に置かれている（ゆえに退職率が高い等の実態がある）
		従事者（第三者委託先の従事者含む）が業務を行う際の安全管理が徹底されているか	B	従事者の安全管理が徹底されるしくみが確立している	従事者の安全管理が徹底されている	従事者の安全管理が不十分である
6	個人情報保護体制 評価 (B)	個人情報保護の体制が整備されているか	B	充実した個人情報保護の体制がある	個人情報保護の体制がある	個人情報保護の体制がみられない・機能していない

	評価項目	評価ポイント	評価	優れている (A)	問題がない (B)	改善を要する (C)
7	危機管理体制 評価 (B)	緊急事態発生等への危機管理体制が整備されているか	B	充実した危機管理体制がある	危機管理体制がある	危機管理体制がみられない・機能していない
8	その他 評価 (B)	公募時の提案が計画的に実施されているか。	B	極めて計画的に実施されている	計画的に実施されている	計画的に実施されていない
	総合評価 (B)					

最高評価サービス水準値；S 確保すべきサービス水準値；N
(S を 0 とすることも可能・S と N は異なる値とする)

1. 大をめざすサービス水準項目（稼働率・利用者数等； $N < S$ ）

① $S \leq$ 実績値の場合

評価＝A

② $N \leq$ 実績値 $< S$ の場合

評価＝B

③ 実績値 $< N$ の場合

評価＝C

2. 小をめざすサービス水準項目（苦情件数・事故発生率等； $S < N$ ）

① 実績値 $\leq S$ の場合

評価＝A

② $S <$ 実績値 $\leq N$ の場合

評価＝B

③ $N <$ 実績値の場合

評価＝C

【総合評価及び評価項目単位の三段階評価への換算条件】

A；優れた運営状況である

総合評価：評価項目の過半数がAであり、かつCがないこと

評価項目：評価項目内訳の評価ポイントの過半数がAであり、かつCがないこと

B；問題のない運営状況である

総合評価：項目の過半数がBもしくはAとBが同数、かつ複数のCがないこと

評価項目：評価項目内訳の評価ポイントの過半数がBもしくはAとBが同数、かつ複数のCがないこと（評価項目内訳の評価ポイントが1項目の場合は当該項目がCでないこと）

C；改善を要する運営状況である

総合評価：Cの評価項目が複数ある場合

評価項目：評価項目内訳の評価ポイントにCが複数ある場合

（評価項目内訳の評価ポイントが1項目の場合はその項目がCの場合）

※ただし、上記の換算条件に関わらず、選定評価委員会で総合評価として改善を要する運営状況であると判断される場合は、理由を明記のうえ、総合評価をCとすることができることとする。